

令和7年5月

ニューデジタルケーブル株式会社
大崎ケーブルテレビ／青葉ケーブルテレビ
放送番組審議会 議事録

令和6年10月審議対象番組のDVDを送付し、書面にて回答いただいたものです。

■放送番組審議委員

- 氏家 仁 会 長（吉野作造記念館館長）
- 加藤 雄一 副会長（アドプランニング代表）
- 加藤 みゆき 委員（株式会社ヒシヌマ代表取締役）
- 伊藤 晃一 委 員（大崎市総務部秘書広報 課主幹兼係長 ※回答時）
- 伊藤 嘉則 委 員（大崎タイムス社 編集局 記者）

■審議対象番組 「まるごとおおさき」「歩こう！鳴子温泉郷」

「まるごとおおさき」【10月前半放送分】

- ・いきいき学園有志 駅清掃
- ・秋の野草展
- ・ささ結 新米試食会
- ・YKKAP 東北製造所50周年
- ・健康ナビ-運動ガイド-

「歩こう！鳴子温泉郷」【10月下旬放送】

■番組についてのご感想・ご意見

〈氏家仁会長〉

地域の様々な話題を取り上げて、取材し放送用に編成しており好感が持てました。無人駅の清掃は地域のホットな話題です。ささむすびの試食会や秋の野草展は、他局でも取り上げられるほどに定着した話題です。地域経済の大きな企業は誇れるもので、早や半世紀を経たとは感慨深いものでした。健康ナビ～運動ガイドは1日のルーティーンとして活用している市民も多く、有り難いものです。

〈加藤雄一副会長〉

まるごとおおさきはニュース冒頭に取り上げる団体がどういう団体か、簡潔明瞭にまとめられておりわかりやすい。

健康ナビは情報量が多いが全て静止画の為、あきてくるのではないか。

歩こう鳴子温泉郷はNAに工夫が必要と感じた。

〈伊藤晃一委員〉

地域の様々な情報取材し、活躍している人の顔が見える構成になっており、視聴者にも伝わりやすい内容になっている。

また、「歩こう！鳴子温泉郷」は、秋の紅葉の美しい時期に合わせた事業(ウォーキング)を紹介することにより、鳴子温泉郷の紅葉の美しさを伝えるとともに、ウォーキングの楽しさも伝えることができたのではないかと。

〈加藤みゆき委員〉

世代間交流を通じて地域を活性化したり、地元企業の周年祭など、ケーブルテレビならではの、地元への関心を持たせる話題が多く良かったです。

〈伊藤嘉則委員〉

丁寧な取材、きちんとした日本語で分かりやすい原稿、映像の美しさ、長時間のイベントにおける場面の切り取りなど、視聴者目線だけでなく、同業者の立場でも素晴らしいと感じます。

引き続き「全国ニュースクオリティのローカルニュース」の制作を期待します。

■コミュニティチャンネルで取り上げて欲しい話題

〈氏家仁会長〉

コミュニティチャンネルに求められるものとは、と考えると、若者の声を多く取り上げることも、今後の地域づくりには重要でしょう。若者が、地域に愛着をもって住み続けたいと思わせる番組になるよう期待しております。地域課題に挑戦してみたいものです。

〈加藤雄一副会長〉

新設する日本語学校について。行政目線、留学生目線、住民目線で追ってはどうか。

〈伊藤晃一委員〉

新しくオープンした飲食店や注目を集めている飲食店を取り上げてほしい。

〈加藤みゆき委員〉

地域の方々の交流施設や催事、イベントの情報
大崎市内のカフェやマッサージ店情報

〈伊藤嘉則委員〉

地域で活躍する人物や地場産業を深掘りする企画もの(若手経済人、起業者、地域おこし協力隊、農協の取り組み、陸羽東線など)。視聴者層拡大につながるのでは。

■その他のご意見、ご感想

〈氏家仁会長〉

今後とも地域の中核のケーブルテレビとしてのご活躍を願っております。住民が見たいとケーブルテレビを設定したくなる、しなければと思わせる、なくてはならない大崎ケーブルテレビの放送となりますように期待しております。

〈加藤雄一副会長〉

ますます個人情報保護がきびしくなり、取材もしにくくなっていると思うが地元メディアだから伝えられることがあるのも事実なのであきらめず活動を進めてほしい。

〈伊藤晃一委員〉

これからも引き続き、地域の情報を発信してってください。

〈加藤みゆき委員〉

今後も地域に根差した活動、地域資源、特産品に関する新しい情報を期待しています。

〈伊藤嘉則委員〉

全国紙の部数減に伴う取材網縮小などマスコミ全体への“逆風”が吹く中、ネットニュースで扱わない“知る人ぞ知る”地域ネタこそがローカルの強み。

選ばれるメディアになれるよう、僭越ながら御社と切磋琢磨していきたいと思っております。

以上